ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.

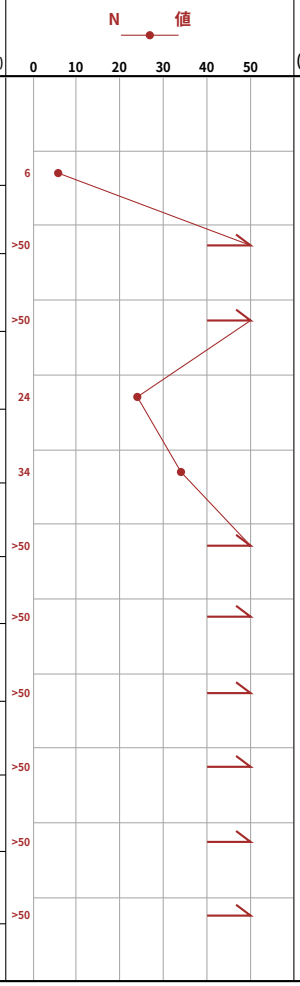
シートNO.

ボーリング名	No.6(測点No.103+6.0)	調査位置				北　緯	36 ° 48 ' 41.0000 "
発 注 機 関	栃木県大田原土木事務所			調査期間	2008-02-23 ～ 2008-02-25	東　経	140 ° 01 ' 08.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	169.15 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 35.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	11.35 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	168.55	0.60	0.60		盛土(礫混じりシルト)(BS)	暗褐			礫混じりシルト主体の堤防盛土		
1	167.35	1.20	1.80		盛土(礫混じり粗砂)(BS)	暗褐	非常に緩い		礫混じり粗砂主体の堤防盛土 φ100～250mm程度の玉石点在する 緩くルーズな盛土である		
2					玉石混じり砂礫(GS-B)	暗褐灰	非常に密な		礫はφ2～75mm程度の円礫主体 礫間は中粗砂で充填されている 全体にφ100～200mm程度の玉石が混じる 2.95～3.1m間に粗砂挟む		
3											02/23
4	164.85	2.50	4.30								
	164.40	0.45	4.75		粗砂(CS)	暗褐	緩い		含水多くルーズである		02/26 4.75
5	163.85	0.55	5.30		玉石混じり砂礫(GS-B)	暗褐灰			礫はφ2～75mm程度の円礫主体 含水多い 所々にφ100～150mm程度の玉石混じる		
6					粘土混じり砂礫(GS-C)	暗褐	非常に密な		礫はφ2～50mm程度の円,亜円,風化礫主体 礫間は砂および粘土で密に充填されている 所々にφ100mm程度の玉石が点在する 5.3～5.8m間に固結粘土,固結砂薄く挟む 5.8m～礫径やや大きくなる 9.25～9.65m間 礫は殆んど含まず,固結度非常に高い		
7											
8											
9											
10											
11	157.80	6.05	11.35								02/25

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2／11	2／11	2	6／32	6
1.47					
2.15	12	24	14／3	50／23	>50
2.38					
3.15	15	15	20／7	50／27	>50
3.42					
4.15	14	7	3	24／30	24
4.45					
5.15	15	10	9	34／30	34
5.45					
6.15	13	16	21／9	50／29	>50
6.44					
7.15	21	29／7		50／17	>50
7.32					
8.15	18	26	6／2	50／22	>50
8.37					
9.15	15	26	9／1	50／21	>50
9.36					
10.15	16	23	11／3	50／23	>50
10.38					
11.15	22	28		50／20	>50
11.35					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日